令和2年度

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和3年2月2日

事業所名　児童デイサービス・アニマート江戸屋　　保護者等数13（児童数13　）　回収数13　割合 100　%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12	1			沖縄県では活動スペースの基準がありませんが、東京都の一人当たりの基準スペースを確保しております。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	13				基本的人員配置に加え加配で指導員を配置しております。更に人員確保の為、求人を出しております。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	6			バリアフリー建築で建築しており、駐車場から車イスでの入室も問題ありません。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	13				保護者様からの情報、利用者の様子などを総合的に見て計画、実行、見直しを行っております。
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	12	1			日替わりプログラムに加え、課題となる問題に合わせて指導方法を検討しております。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	3	7	・今年はコロナの影響で残念でした。 ・コロナのため交流なし	2店舗での交流はありますが外部との交流は必要性を感じていませんし、それを避けたい利用者も多く在籍しています。新型コロナ感染予防の為、外出も避けております。
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13				サービスについては利用前にご説明し、支援の内容は日々、ブログや連絡帳、保護者専用グループLINEなどでお知らせしています。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	13				主に連絡帳でお伝えし、詳しく説明が必要な時はLINEや電話などで直接、ご説明しております。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12	1			連絡帳には保護者様の困り事が記入されている事が多く、ﾍﾟｱﾚﾝﾄﾄﾚｰﾆﾝｸﾞなどでの対処方法、障害の理解などご説明しております。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	6	2	・コロナが原因なので仕方ないと思う ・今年はコロナで個人面談で対応して頂きありがとうございました。 ・今年はコロナで集まりができなかった	毎年、保護者会を行っておりましたが、新型コロナの影響で自粛しております。それに代えて保護者様専用のグループLINEで動画や画像で活動の様子や様々な情報発信をさせて頂いてます。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	1			保護者様からの苦情はありません。ただ新型コロナ感染予防の為、利用には様々な規制をかけております。事業継続の為、今後も危機感を緩める事は御座いません。

	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	13				連絡帳でお伝えできる事は記入し、詳しい内容については電話やLINEでご説明しております。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	12	1			会報、お知らせ、行事予定など活動についてお知らせしています。一斉の連絡は主にグループLINEを使用しております。
	14	個人情報に十分注意しているか	12	1			事業所内に個人を特定する様な写真、フルネームの掲示は禁止しています。個人情報の入った書類等は鍵付き書庫に入れ、破棄する物はシュレッダーにかけて処理しております。HPでも個人が特定できない様、配慮しております。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	13				避難訓練や感染マニュアルについては独自で作成し、配布しており、繰り返しグループLINEでも発信しております。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	2			制度の規定どおり、半年に一度、定期的に行っております。行った際は保護者グループLINEやブログで情報発信しております。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	10	3		毎日楽しかったと言っている	様々な療育プログラムを行っていますが、何よりも利用者が楽しみながらできる事を心掛けております。
	18	事業所の支援に満足しているか	12	1			現状で満足せず、新しい療育法を取り入れる為に勉強は欠かすことができません。利用者の支援に更に満足頂ける様、努めて参ります。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。